

わたしたちのページ



わたしはバプテスマのとききんちょうしていました。でも、水に入ったとき、喜びと幸せがあふれてきました。

トーマス・B, 8才 (ウルグアイ)



わたしたちは、カンボジアから、中国香港神殿に行きました。妹のローラが家族に結び固められるようにするためです。特別な場所の中でみたまを感じました。

ローザ・P, 9才 (カンボジア)



ある日、教室で静かに本を読んでいると、ほかのみんながボードゲームを始めました。授業の合図が鳴ったとき、みんなはたなにゲームをつめこんで、めちゃくちゃなじょうたいでした。わたしがそれを片付け始めると、ほかのみんなも助けてくれました。良いもほんになって、光をかがやかせることができました。

ウィニー・W, 10才 (カナダ)



わたしが8才になったとき、おじいちゃんやおばあちゃん、またたくさんの方々がバプテスマ会に来てくれました。お父さんがわたしにバプテスマとかくにんの儀式をしてくれました。後で、かみの毛を30センチ、がんの子のために寄付しました。幸せなおたんじょう日になりました。

ラボナ・R, 8才 (インドネシア)